



## Polycom® SoundStation® IP 5000

### クイックユーザガイド

#### 基本的な機能

#### 電話機能のカスタマイズ


SIP 3.2.3 以降が電話に対応。  
詳細については、『User Guide for the Polycom SoundStation IP 5000 Phone』を参照してください (ドキュメントは以下のアドレスで入手可能)。

<http://support.polycom.com/voice>

© 2013, Polycom, Inc. All rights reserved. POLYCOM®, Polycom のロゴデザイン、Polycom の製品に関連する名称およびマークは、Polycom, Inc. の商標またはサービスマークであり、米国やその他の国々において登録されているか、または慣習法上のマークです。その他すべての商標は、それぞれの会社が所有しています。Polycom の書面による許可がある場合を除いて、このドキュメントのいかなる部分も個人的使用以外の目的で複製または送信することはその形式および方法を問わず禁止されています。

## 基本的な機能


### 通話の発信

 を押して電話番号を入力し、次に [呼出] ソフトキーを押します。


### 通話の応答

[応答] ソフトキーを押します。  
着信を無視するには、[拒否] ソフトキーを押します。



### 通話の終了

通話中に  または [終了] ソフトキーを押します。

### リダイヤル

最後にダイヤルした番号にかけると、 を押します。

### マイクのミュート

通話中に  を押します。コンソールの LED が赤く点滅します。ミュートがオンになっている間でも、他のすべての参加者の通話を聞くことができます。他の参加者には、あなたの声は聞こえません。ミュートをオフにするには、 をもう一度押します。

## 通話の保留と再開

通話中に [保留] ソフトキーを押します。コンソールの LED が赤く点滅します。

通話を再開するには、[再開] ソフトキーを押します。

## 通話の転送

通話中の転送を行うには、次の操作を行います。

1. 通話中に [転送] ソフトキーを押します。現在の通話は保留状態になります。
2. 転送先の参加者の番号を入力して、次に [呼出] ソフトキーを押します。通話の転送をキャンセルするには、[取消] ソフトキーを押します。保留中の通話が再開されます。
3. 呼出音が鳴っているとき、または転送先の参加者と会話した後に、[転送] ソフトキーを押します。

転送先の参加者と会話しないで、通話を自動的に転送することもできません。手順1の後に、[ブラインド] ソフトキーを押します。次に手順2を実行します。

## 通話の着信転送

通話の着信転送をオンにするには、次の手順に従います。


1. 待機画面で、[転送] ソフトキーを押します。
2. 転送のタイプを次から選択します。
  - 常時 — すべての着信を転送する
  - 無応答 — すべての不応答の着信を転送する
  - 取り込み中 — 通話中の場合に着信を転送する
3. 転送先の番号を入力します。[無応答] を選択した場合は、転送する前の呼出音の回数を入力します。
4. [有効] ソフトキーを押します。

通話の着信転送をオフにするには、次の手順に従います。

1. 待機画面で、[転送] ソフトキーを押します。
2. 無効にする転送のタイプを選択します。
3. [無効] ソフトキーを押します。

## 応答拒否の使用

着信音を鳴らさないようにするには、[応答拒否] を設定にします。

 を押して、[機能] > [応答拒否] を選択します。

## 会議のホスティング

最大 2 人の参加者に対して会議を開催できます。




会議をホストするには、次の操作を行います。

1. 最初の参加者に通話を発信します。
2. 最初の参加者が応答した後に、**[会議]** ソフトキーを押します。現在の通話は保留状態になります。
3. 2 番目の参加者の番号を入力し、次に **[呼出]** ソフトキーを押します。
4. 2 番目の参加者が応答したら、**[会議]** ソフトキーを押します。これで、すべての参加者が会議に参加します。次のいずれかの操作が可能です。
  - 会議を保留するには、**[保留]** ソフトキーを押します。会議を再開するには、**[再開]** ソフトキーを押します。
  - 会議を終了するには、**[終了]** ソフトキーを押します (別の参加者の接続は維持されません)。
  - 保留中に会議を 2 つの通話に分割するには、**[回線の切り離し]** ソフトキーを押します。

回線の一方が通話中で一方が保留中の場合、**[会議に参加]** ソフトキーを押せば 3 者間で会議を開催できます。

## 通話履歴の使用


待機画面で、次の操作を行います。

-  を押して、発信履歴のリストにアクセスします。
-  を押して、受信履歴のリストにアクセスします。
-  を押して、不在着信履歴のリストにアクセスします。履歴から通話を選択します。次のいずれかの操作が可能です。
  - その番号に発信するには、**[呼出]** ソフトキーを押します。
  - ダイヤルする前に番号を変更するには、**[編集]** ソフトキーを押します。
  - リストから通話履歴を削除するには、**[消去]** ソフトキーを押します。
  - 連絡先を連絡先リストに保存するには、**[保存]** ソフトキーを押します。
  - 通話の情報を表示するには、**[情報]** ソフトキーを押します。



## 電話機能のカスタマイズ

### 連絡先リストの更新

連絡先を追加するには、次の操作を行います。


1.  を押して、次に **[機能]** > **[連絡先リスト]** を順に選択します。

2. **[追加]** ソフトキーを押します。


3. 連絡先情報を入力します ( と  を使用してフィールド間をスクロールします)。たとえば、連絡先の名前、連絡先の電話番号、呼出音のタイプを入力したり、短縮ダイヤルのインデックス番号を変更したりします。
4. **[保存]** ソフトキーを押します。

通話リストから連絡先リストに連絡先を追加できます。通話履歴の使用を参照してください。

連絡先を編集するには、次の操作を行います。

1.  を押して、次に **[機能]** > **[連絡先リスト]** を順に選択します。
2. 編集したい連絡先までスクロールして、**[編集]** ソフトキーを押します。
3. 連絡先の情報を更新します。
4. **[保存]** ソフトキーを押します。

連絡先を検索するには、次の操作を行います。


1.  を押して、次に **[機能]** > **[連絡先リスト]** を順に選択します。
2. **[検索]** ソフトキーを押します。連絡先の名前の先頭の文字を入力し、**[検索]** ソフトキーをもう一度押します。

## スピーカと着信音の調整

スピーカの音量を調整するには、次の操作を行います。

- 通話中に、 を押します (音量小側または音量大側)。

着信音の音量を調整するには、次の操作を行います。

- 電話機を使用していないときに、 を押します (音量小側または音量大側)。

電話を鳴らないように設定することもできます ([応答拒否] を有効にします。応答拒否の使用を参照してください)。